



中部メディカル 訪問看護ステーション

中部メディカル新聞

令和 5 年 5 月
第 120 号

利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします



5 類感染症への引き下げについて



ゴールデンウィーク明けより、いよいよ新型コロナウイルスは、5 月 8 日付けで、2 類感染症相当から 5 類へと引き下げになります。5 類への移行にともない、文部科学省は、学校保健安全法の施行規則を改正して「**発症の翌日から 5 日間**」で、なおかつ「**症状が軽くなってから 1 日経過するまで**」とする新たな基準を設定する方針を固めました。ただ、発症後一定期間はマスクの着用を呼びかける方針を取るとのことです。

一般に保健所から新型コロナ患者の「**濃厚接触者**」として、特定されることはありません。また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。発熱外来などで診察を受け、新型コロナウイルス陽性となった場合は、自己負担はありませんでしたが、感染症法上の 5 類への変更後は**自己負担が生じる**こととなります。その一方で、新型コロナウイルス罹患による治療薬の負担は、2023 年 9 月末までの間は「**全額が公費負担**」となりますので自己負担はありません。

5 類感染症への引き下げは、経済的や生活の自由度が増し、旅行や買い物、会合など外出機会が増え、感染拡大の危険性については、リスクが高まることが予想できます。今後、感染対策が個人や事業主の判断となるため、行政からのサポートが減る中で、感染拡大を防ぐためには、自分や家族、周りの人などのリスクに応じて適切な感染対策を続けることが大切となります。

(熊澤・理学療法士)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております

中部メディカル新聞 第 120 号 (2023 年 5 月) 発行日/2023 年 4 月 30 日 編集・発行/中部メディカル 訪問看護ステーション

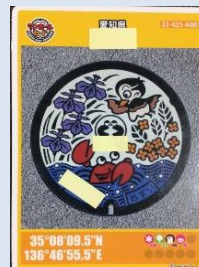


看護師 Quiz みちくさ



以前、ご紹介したマンホールカードに関するクイズです。4 枚全て愛知県内に実際にあるマンホールです♪どの市町村かわかりますでしょうか。ヒントは絵柄にあります。上を向いて歩こうならぬ、時には下にも注目してみてください♪

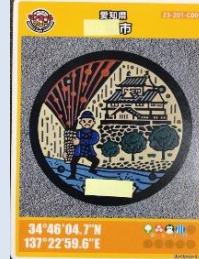
①



②



③



④



(三宅・管理者・看護師)



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- **こころを大切に** (ご本人とご家族の**こころ**を大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと**親密で良好な関係**を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り**早く対応**して信頼されるステーションを目指します)



中部メディカル 訪問看護ステーション

〒463-0048
名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31
カーサ・ルーチェ B-3
TEL 052-792-9802
FAX 052-792-9803
NO.2361390186





中部メディカルのスタッフ便り

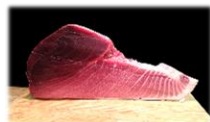
名古屋の観光地

先日、名古屋駅の近くにある「マルナカ食品センター」に行ってきました。ここは、魚介類を中心に、様々な新鮮な食材が集まる全国最大級の市場です。市場には鮮度の高い食材が集まるため、飲食店を営む会社や個人の店の料理に携わるプロの方達が買い付けにきますが、一般の個人も入れるので、観光地にもなっています。

私は朝6時に行ってきたのですが、スーパーでは見られないような新鮮な魚介類が並び、非常に賑わっていました。私はマグロを購入しましたが、普

段食べるマグロとは全く違い、噛むたびにマグロの旨みを感じられ、鮮度の高さに驚くとともに、朝早くに来る価値があったなと感じました。市場には色々な方が生き活きと働いており、食のプロの方から美味しい食べ方を聞くことも楽しみの一つかと思えます。

皆様も是非足を運んで新鮮な魚介類を味わってみてくださいね。



(中村・看護師)



元気出ていこー!



スタッフのほっと一息

今回のほっと一息は「チャブチェ」をご紹介します。チャブチェは韓国料理の一つで春雨を使った甘辛い味付けの具沢山の料理です。このチャブチェに欠かせないのが「韓国春雨」です。日本でも馴染みのある春雨ですが、韓国では春雨の材料にジャガイモやサツマイモを使って作られているそうです。芋類が使われていると同じ春雨でも食感がまるで異なり、モチモチ

した弾力がしっかりとあります。また太さも日本の春雨より太めです。にんじん、ピーマン、牛肉、椎茸等の様々な食材を使って作ります。作り方も特徴的で、各食材をそれぞれ別で炒めて火を通し、最後にボールに全て入れて混ぜ合わせるのが本場韓国の作り方なんだそうです。機会があれば是非食べて欲しい一品です。



(伊藤・看護師)



お疲れ様です!



お薬カレンダー



「病院で処方されたお薬がきちんと飲んでいないかもしれない。」と不安に感じることはありませんか? 処方された沢山の薬を正しく内服する為にお薬管理を行うことは体調を維持し、より安定した生活を続けていく為にとっても重要になります。そこで私たち訪問看護ステーションでも使用しているお薬カレンダーをご紹介します。

このお薬カレンダーを利用すると

長所

- ・薬を飲んだか飲んでいないかが分かりやすい。
- ・ご本人だけでなくご家族や訪問してきた方(施設の方やヘルパーさんなど)も内服状況を把握しやすい。
- ・いつどの薬を内服したらよいか分かりやすくなる。

短所

- ・お薬カレンダーに薬をセットするひと手間が増える。

使い方

- ・1週間分を内服のタイミングごとに分けてセットする。

私たちがお手伝いさせていただいている利用者様には、内服のタイミングごとに色分けし、日付を入れる工夫もしています。他にも利用者様によってセットの方法を工夫し、より分かりやすく内服できるようにしています。お薬の内服のことで少しでもお困りでしたら、私たちもお手伝いすることが出来ますので気軽にお声がけください。



(山中・看護師)



私の18のビリーフ 5 チームワーク



私達は日頃から、助け合いの精神で困っているスタッフがいたら、声を掛けたり、支援をしたりして、明るい心の交流を心掛けています。

ヒヤリハットなど小さなミスも全体の事として捉え、同じことが繰り返し起こらないよう、自身のこととして受け止めて、気をつけ

ています。在宅ワークもあり、スタッフ全員が揃う事はなかなかありませんが、こうした交流が私達に活力を与えて大きな力になります。

今日も助け合う心を大切に頑張ります。

(熊澤真・専務)

